

中村じゅんや 議員だより

連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745

<URL> <https://www.jn-susono-web.com>



2025年（令和7年）巳年のスタート。

議長の次は、議会運営委員会委員長を拝命。この委員会は年4回の議会定例会の運営方法について調整したり、議会活動そのものの活性化のため協議したりする機関となります。前回のたよりに記載しましたが、様々な団体との意見交換に基づく情報を政策に繋げていくためには、課題の共有や対策立案が必要になります。そのための議員間協議などを推進することも役割の一つとなります。委員長なりたてですが、早々にテーマを挙げて協議を開始していますので、引き続き様々なご意見・ご要望をお寄せくださいませ。

12月議会で議員の注目が集まった議案（補正予算）

①千福市道1-5号線復旧工事 工事再開

6月から10月は川の増水が見込まれ、安全確保から工事が中断されていました。通行止めなのに工事がなかったため、通勤者の多くから苦情もありましたが、やっと工事が再開しています。但し、作業を進めるにつれ、用水路の破損など他の被災も発見されたため、復旧予算を追加。3月完了が若干延びる可能性もあるとのことですが、審査では、出水期であっても損傷状態を把握することができたのではないかと。もっと早く予算を組み11月早々の工事着手ができなかったのかなど声があり、市民の困りごとへの向き合い方などが意見されました。



追加予算：500万円

②2種類の公共施設の運営会社の指定

陸上競技場や運動公園、総合グラウンド、体育館などのスポーツ施設。温浴施設のヘルシーパーク裾野は指定民間事業者が管理運営中です。次の指定期間は令和7年4月～令和10年3月の3年間で、複数の応募者から選考し、スポーツ施設等は、シンコースポーツ・静岡ビル保全共同事業体様。ヘルシーパーク裾野は、ゆうだい温泉（株）様が指定されました。市民目線では、施設が適切に管理された上で、更に使いやすい場所となることが期待されます。開館日増加や利便性向上の提案があったそうですので、乞うご期待！改善の要望は設置してある意見箱をどんどん活用しましょう！



【紹介】じゅんや版 議会運営委員会委員長としての活動スタート！

Point① 議会への市民要望手順書（ガイドライン）を作成したい >>>市民が議員や議会を使いこなす！

何かしらの要望を伝える手段として身近なのは市長や議員に口頭で伝えることだと思いますが、正式に国県に意見書を提出したり、行政要望について議会での議論を実施させたりする方法として、請願や陳情という仕組みがあります。請願は憲法で保障された権利で必ず議会での議論することになります。陳情は各議会での取り扱いが異なりますが、それを届けたからといって必ずしも議論されるわけではない方法となっています。

仕組みを知っていれば、議員や議会を動かすことができますので、ガイドラインを作成して、より多くの方に知っていただこうと思っています。おおよそどの市町でも共通ですので、知っていて損はないでしょう。

ちなみに、裾野市議会が実施している意見交換会は、要望を待つのではなく、課題を探しに行こうという取り組みですので、書類提出なく参加いただければ裾野市議会は動きます👍

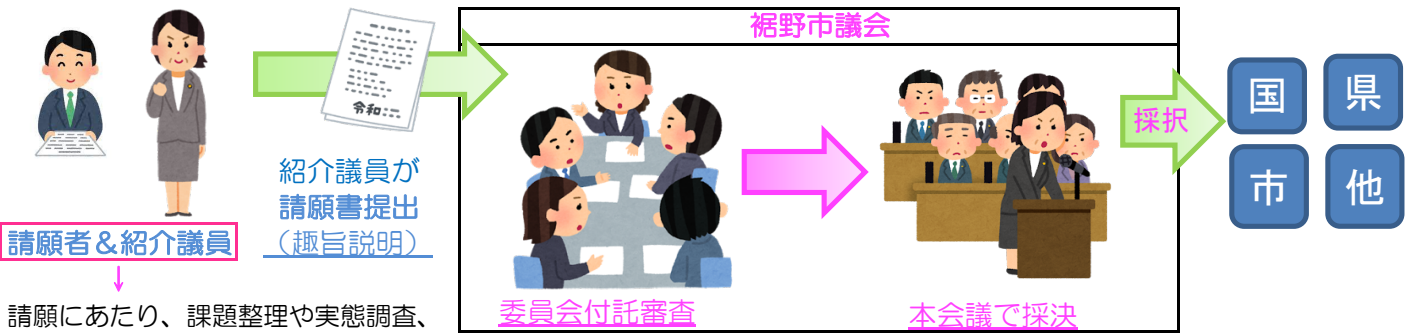


Point② 長期欠席議員に対する報酬減額条例を制定したい >>>活動のない議員がいれば報酬を止める！

たとえ療養であっても長期間議員活動ができない議員に、税金が原資の議員報酬を払い続けるのはおかしいです。事例もあったとのことであちらこちらの議会で、会議欠席状況をもとに議員の報酬を減額できるようにする特例条例を制定しているようです。裾野市議会の議会運営委員会で早速検討を開始しています。療養や逮捕勾留などで、長期間議会会議を欠席した場合の議員報酬をどの程度減額するか、あるいは不支給をどのように設定するかなど検討して、条例制定に繋がりたいと思います。（現段階で対象者はおりません）

「令和8年1月の市長選挙の際、市議会議員選挙も同時に実施しては？」という請願を審査

行政に関することについて要望や陳情などを書面で議長に提出しているシーンをご存知でしょうか。これらを受領した場合の取り扱いは各議会異なります。一方、紹介議員の署名又は記名押印を行い提出する請願書は、日本国憲法で国民に保障された権利（16条）であり、議長は受理すると本会議でその請願内容を採択する可否を議決することが決められています。おおよその場合、関係する委員会に付託されることになり、請願者もしくは紹介議員がその委員会で、趣旨説明をしたり、委員からの質疑に答えたりしながら、請願事項の実現に向けて、委員会所属の議員に直接思いを伝えることが可能になります。



請願にあたり、課題整理や実態調査、根拠情報の収集などを自己調査して請願の有効性や影響なども含めて、審査のための準備を整えます。

【陳情との違い】

紹介議員は不要で、直接議会に国県市などへの要望などを提出できます。調査や議論を含めて議会に改善要望を促すような仕組みもありますが、陳情の取り扱いは、その都度協議され、委員会で調査・議論するものもあれば、各議員に配布するという情報共有に留まる場合もあります。

さて、今回の請願は議会運営委員会が担当することになり、中村じゅんや委員長の采配の元で審査されました。請願内容は、1月に行われる裾野市長選挙に併せて市議会議員選挙も行えるように、議会が自主解散することに向けて議論・検討すべきというもので、同時実施による約1千万円の経費削減のために、議員自ら身を切る改革の必要があるのではないか、というのが請願者の思いでした。

審査および議会採決の結果は「不採択」

【議員討議（様々な意見）】

- ・4年任期で進めていることを途中で投げ出す辞職は無責任と言える。
- ・選挙費用を削減項目と位置付けること自体、民主主義の根幹である選挙制度軽視ではないか
- ・市長と議員の役割は異なり、別実施だからこそ、汲める市民の選択があるのではないか

などといった討論が行われました。＜議事録は公開されます＞

結果に関わらず、裾野市議会は様々な改善・政策立案の議論を進めていきますし、より多くの方が、政治参画できる仕組みづくりにも取り組んでいきます。

各種活動のご紹介

↓ 連合北駿連絡会視察研修

東海北陸地区唯一の国立ハンセン病療養所、駿河療養所を視察。長い間外部との交流すらままならない環境下において、入所者と職員が相当の苦労を重ねながら、自治機能を獲得しながら生活した場所です。コロナ禍で「隔離環境」を垣間見た今だからこそ、この療養所の歴史と現在を知る必要がありと感じました。DVDもお借りしましたので、ぜひお問い合わせ下さいませ。



知る必要がありと感じました。DVDもお借りしましたので、ぜひお問い合わせ下さいませ。



↑ JAMものづくり産業議員団

柏崎市にて開催し、蓮池薫教授を講師に、拉致問題の現時点の課題を学びました。拉致被害者全員の帰国を早期に実現するよう意見書採択に向け行動することを共有しました。

みなさん！もっと議員を遣って仕組みを動かしていきましょう！



↑ 矢崎議員団グループ事業視察

太陽熱など様々な熱源を空調に活かすことが可能なアロエースの仕組みや応用力を確認し、ニーズ高まる体育館等の空調整備活用について、矢崎ES浜松工場で意見交換。



ご意見、ご要望のほか、後援会入退会など、お気軽にご連絡くださいませ。